

## 2018年度 業務と実績

### 1) 医療事故発生時の初動対応と事例調査

<事例調査(2018.4.1以後に決定):計88件>

- ・外部委員を含めた事例調査会開催事例:4件(肺動脈カテーテル右房損傷事例、肺癌術後死亡事例、精神科病棟における無断離院後の死亡事例、放射線画像診断報告書報告確認漏れ事例)
- ・内部委員による事例調査会開催事例:0件
- ・外部専門家を交えた合同カンファ開催事例:0件
- ・内部専門家を交えた合同カンファ開催事例:3件(アブレーション治療後急変事例、抗癌剤オーダ間違い事例、術後院内死亡(大動脈人工血管置換術))
- ・外部専門家からの意見(書)を求めた事例:1件(馬尾腫瘍切除術後の排尿障害事例)
- ・内部専門家からの意見(書)を求めた事例:0件
- ・安全管理室による事例調査施行事例:80件

<事例調査報告書(2017.4.1以後に完成):計7件>

- ・術中尿管切断事例(2018.4.12)
- ・閉鎖病棟での人工呼吸器アラーム対応遅れ(2018.4.14)
- ・腸管洗浄剤服用後急変死亡事例(2018.4.26)
- ・大腸菌混入血小板投与事例(2018.8.31)
- ・肺動脈カテーテル右房損傷事例(2018.10.26)
- ・肺癌術後死亡事例(2019.2.19)
- ・放射線画像診断報告書報告確認漏れ事例(2019.3.13)

### 2) 各種安全管理マニュアル・指針等の整備と運用状況のモニター、改訂作業

<対応指針の整備・改訂:計36件>

- ・麻薬管理マニュアル 第3.1版:2018.4月改訂
- ・B型肝炎ウイルス再活性化予防対策指針 第2.2版:2018.4月改訂
- ・経管栄養療法の安全管理指針 第1.2版:2018.5月改訂
- ・MRI検査・CT検査・造影検査・RI検査における諸注意 第1.6版:2018.5月改訂
- ・中心静脈カテーテル挿入、管理の手引き 第2.0版:2018.5月改訂
- ・輸血マニュアル 第1.6版:2018.5月改訂
- ・B型肝炎ウイルス再活性化予防対策指針 第2.3版:2018.5月改訂
- ・妊産婦の救急診療における基本指針 第1.1版:2018.6月改訂
- ・麻薬管理マニュアル 第3.2版:2018.6月改訂
- ・手術・処置・検査前の休薬指針 第3.0版:2018.6月改訂
- ・MRI検査・CT検査・造影検査・RI検査における諸注意 第2.0版:2018.7月改訂
- ・MRI検査・CT検査・造影検査・RI検査における諸注意 第2.1版:2018.7月改訂
- ・MRI検査・CT検査・造影検査・RI検査における諸注意 第2.2版:2018.9月改訂
- ・京都大学医学部附属病院における安全管理体制 第4.2版:2018.9月改訂
- ・手術部安全管理マニュアル 第5.3版:2018.10月改訂
- ・B型肝炎ウイルス再活性化予防対策指針 第2.4版:2018.10月改訂
- ・輸血マニュアル 第1.7版:2018.10月改訂
- ・麻薬管理マニュアル 第3.3版:2018.10月改訂
- ・B型肝炎ウイルス再活性化予防対策指針 第2.5版:2018.10月改訂
- ・手術・処置・検査前の休薬指針 第4.0版:2018.10月改訂
- ・抗がん薬取扱いマニュアル 第3.0版:2018.12月改訂
- ・手術部安全管理マニュアル 第6.0版:2019.1月改訂
- ・経管栄養療法の安全管理指針 第1.3版:2019.1月改訂
- ・MRI検査・CT検査・造影検査・RI検査における諸注意 第2.3版:2019.1月改訂
- ・京都大学医学部附属病院における安全管理体制 第4.3版:2019.2月改訂
- ・安全確認行動の手順 第2.4版:2019.2月改訂
- ・麻薬管理マニュアル 第3.4版:2019.2月改訂
- ・輸血マニュアル 第1.8版:2019.3月改訂
- ・高濃度カリウム製剤取り扱い規定 第4.0版:2019.3月改訂
- ・血液浄化療法マニュアル 第2.2版:2019.3月改訂
- ・インスリン安全管理マニュアル 第3.5版:2019.3月改訂
- ・B型肝炎ウイルス再活性化予防対策指針 第2.6版:2019.3月改訂

## 医療安全管理室

- ・手術部安全管理マニュアル 第 6.1 版：2019.3 月改訂
- ・内視鏡部安全管理マニュアル 第 1.4 版：2019.3 月改訂
- ・診療行為中に発生する脳梗塞への予防・対応指針 第 2.0 版：2019.3 月改訂
- ・MRI 検査・CT 検査・造影検査・RI 検査における諸注意 第 2.4 版：2019.3 月改訂

### 3) 各部門からのインシデント・アクシデントレポート収集と、サーベイランス

2018 年度の総レポート件数は 10,591 件（医師 975 件）。

図 1 インシデントレポート数の推移（2004～2018）

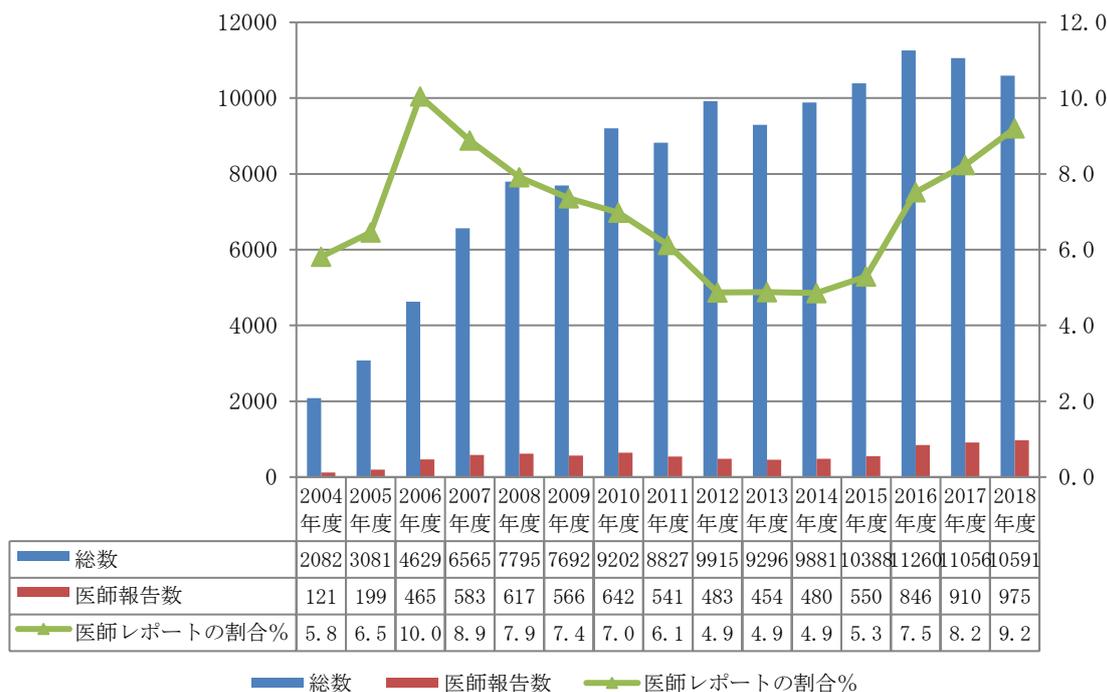


図 2 職種別レポート数（2018.4.1～2019.3.31）

|         |          |         |
|---------|----------|---------|
| 看護師     | 8,377 件  | (79.0%) |
| 医師      | 975 件    | ( 9.2%) |
| 薬剤師     | 291 件    | ( 2.7%) |
| 管理栄養士   | 211 件    | ( 1.9%) |
| 診療放射線技師 | 348 件    | ( 1.3%) |
| 療法士     | 57 件     | ( 0.5%) |
| 事務職員    | 111 件    | ( 1.0%) |
| 臨床検査技師  | 140 件    | ( 1.3%) |
| 臨床工学技士  | 45 件     | ( 0.4%) |
| その他     | 36 件     | ( 0.3%) |
| 計       | 10,591 件 |         |

### 4) 安全に関する部門連携・委員会活動

- ・医療安全管理委員会：毎月開催。新規事例の対応方針の審議等。
- ・リスクマネージャー会議：代表者会議 9 回、全体会議 2 回開催。各部門 RM へ重要事項を伝達。
- ・薬剤関連インシデント検討会・手術関連インシデント検討会：毎月開催。
- ・転倒、転落 WG：4 回開催
- ・手術部会議、医療機器安全管理小委員会、医薬品安全管理小委員会、救急部運営委員会、業務標準化委員会、輸血療法委員会、がん化学療法レジメン管理委員会、医療問題対策・臨床倫理委員会、医師臨床研修 WG、ICU 運営委員会、高度治療室運営委員会、安全衛生委員会、放射線部連絡会議、放射線部清潔区域 QA 委員会、放射線品質管理委員会、情報委員会など各種委員会と連携。

## 5) 職員への安全教育

<医療安全に関する講習会>

- ・講演会：計 28 件 DVD 上映会：計 5 回
- ・「チーム STEPPS を取り入れた医療安全トレーニング」  
総合臨床教育・研修センター 助教 内藤知佐子 (4/3、4/4 合計 12 回)
- ・「信頼できる成果への旅」  
ウェイン州立大学医学部小児病院 Dr. Paul Barach (4/10)
- ・「個人情報管理の落とし穴-KING を活用しよう-」  
医療情報企画部 教授 黒田知宏 (4/19)
- ・「医療安全管理 2018 年度重点目標：コミュニケーション」  
医療安全管理部 教授 松村由美 (5/7)
- ・「DVD 上映：個人情報管理の落とし穴-KING を活用しよう-」  
医療情報企画部 教授 黒田知宏 (5/14)
- ・「より安全な医療を提供するために-京大病院の現状からの発信と製品開発」  
北野病院 内科統括部長 塚本達雄
- ・「患者とのコミュニケーションで築く医療安全」  
認定 NPO 法人ささえあい医療人権センター COML 理事長 山口育子 (5/25)
- ・「アナフィラキシーとその対応」  
初期診療・救急科 助教 柚木知之 (5/29)
- ・「深部静脈血栓症の予防と急性肺血栓塞栓症の初期対応」  
初期診療・救急科 助教 柚木知之 (5/29)
- ・「DVD 上映：個人情報管理の落とし穴-KING を活用しよう-」  
医療情報企画部 教授 黒田知宏 (6/19)
- ・「安全な血液浄化療法を目指して ～血液浄化療法マニュアル Ver2 を読み解く～」  
腎臓内科 特定病院助教 坂井薫 (6/22)
- ・「正しい確認と間違った確認 ～確認といっても、本当は奥が深い～」  
医療安全管理部 教授 松村由美 (7/4)
- ・「医療ガス設備の取り扱い上の注意点」  
経理・調達課給排水・空調掛 掛長 吉川峻介  
(株) セントラルユニ 大杉隆 (7/13)
- ・「DVD 上映：個人情報管理の落とし穴-KING を活用しよう-」  
医療情報企画部 教授 黒田知宏 (7/17)
- ・「医薬品の安全使用について ～インシデント事例から学ぶ～」  
医療安全管理室 助教 山本崇 (7/18)
- ・「医療事故発生時の当院の初期対応について」  
病院長 稲垣暢也  
医療安全管理部 教授 松村由美 (8/20)
- ・「DVD 上映：個人情報管理の落とし穴-KING を活用しよう-」  
医療情報企画部 教授 黒田知宏 (9/13)
- ・「DVD 上映：個人情報管理の落とし穴-KING を活用しよう-」  
医療情報企画部 教授 黒田知宏 (10/11)
- ・「事例をもとに考える個人情報漏えい防止対策」  
医療情報企画部 教授 黒田知宏 (10/31)
- ・「患者の急変予測」  
看護部 急性・重症患者看護専門看護師 宇都宮明美  
初期診療・救急科 院内助教 堤貴彦 (12/11)
- ・「6666、すとりく、脳梗塞の急性期治療はスピード勝負！」  
脳神経外科 講師 石井暁 (12/13)
- ・「京大病院で経験した重大医療事故に関する原因分析と再発防止策 ～監査委員会及びピアレビューの結果も含めて～」  
医療安全管理部 教授 松村由美 (3/5)

<ニュース配信>

- ・転倒転落事故防止情報：計 2 回配布
- ・医療安全情報：計 8 回配布